伐木等機械の運転業務に係る特別教育実技講習会に国有林のフィールドを提供

平成31年4月18日 香川森林管理事務所

- 1. 四国森林管理局・香川森林管理事務所では、林業の生産性向上とコスト縮減を図る 観点から高性能林業機械の普及を積極的に推進しています。このような中で林業・木材 製造業労働災害防止協会香川県支部の申出により、4月11日、香川県森林組合連合会 が列状間伐により生産請負事業を実施している東かがわ市の清水国有林において「伐木 等機械の運転業務に係る特別教育実技講習会」を実施しました。
- 2. 現地の講習会では、香川県や徳島県の建設会社等から参加された方たち16名が、 今後、林業関係の業務に必要不可欠なオペレーターとしての技能を習得すべく、香川県 森林組合連合会職員の指導のもと、安全及び効率的な運転業務の実技講習を、現地で稼 働しているプロセッサーを使用しながら、作業道脇に置かれた間伐木の造材作業を実施 しました。
- 3. 参加者は通常の建設機械とは勝手が違い、間伐木を掴みながら旋回したり、チェンソーを作動させて玉切りをするなど、ボタン操作やバランスの取り方などに四苦八苦しながらプロセッサーの操作に取り組んでいました。
- 4. 香川森林管理事務所では、今後も関係者と連携しながら高性能林業機械等の普及を推進してまいります。



講習の説明を聞く参加者



操作を体験する参加者



現場職員による作業を見学する参加者